

院外処方箋に記載されている検査値一覧表 (基準値: 2018年5月1日現在)

検査名	基準値	単位	説明
白血球数	男性: 3900~9800	/μl	感染症などの炎症性疾患や血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。
	女性: 3500~9100		
血色素量	男性: 13.5~17.6	g/dl	貧血や多血症の診断・経過観察に用いられます。
	女性: 11.3~15.2		
血小板数	13.0~36.9	万/μl	出血傾向の診断・経過観察に用いられます。
INR(PT)			血液の凝固能を示します。
AST(GOT)	10~40	U/l	肝臓、心筋、骨格筋等の障害の指標です。
ALT(GPT)	5~45	U/l	肝臓の障害の指標です。
総ビリルビン	0.2~1.1	mg/dl	肝臓の障害や胆道閉塞(黄疸)などの異常を検出します。
クレアチニン	男性: 0.61~1.04	mg/dl	腎機能・筋肉量の指標です。
	女性: 0.47~0.79		
eGFRcreat		mL/min/1.73m ²	クレアチニン値から計算された腎機能の指標です。体表面積1.73m ² あたりの値で示されます。
CK(CPK)	男性: 50~250	U/l	心筋や骨格筋等に含まれる酵素で、心筋梗塞や筋肉の障害があると上昇します。
	女性: 45~210		
CRP定量	0.30≥	mg/dl	炎症や組織障害の指標です。
ナトリウム(Na)	135~147	mEq/l	電解質のバランスの指標です。からだの水分を調節をします。
カリウム(K)	3.6~5.0	mEq/l	電解質のバランスの指標です。神経伝達や筋伸縮を調節します。
HbA1c(NGSP)	4.6~6.2	%	1~2か月間の血糖値の平均を反映します。血糖コントロールの指標です。